

Santa Journal vol.12

新たな21名の仲間 平成27年度新入職員辞令交付式

平成27年4月1日(水)、7号館1階研修室にて、辞令交付式が行われました。全事業所より約150名の職員が参加し、新入職員を歓迎しました。今年度は新規学卒者17名と4月1日付採用者4名の計21名が下山保則理事長より辞令を受け取りました。



この春より弘前豊徳会の一員となりました。よろしくお願い致します。

下山保則 理事長 訓示

新入職員21名と参列した職員150名に向け、日々の業務において常に心がけてほしいことを示していただきました。

まずは社会人になったら**責任**というものが出てきます。自分の行動や言葉に責任を持ってください。

そして**挨拶**。元気よくきはきと言うこと。職員間だけでなく利用者様や、訪ねてくるご家族様にも良い印象を与えます。

良い印象を与えるものとして、もう一つは**清潔感**があげられます。見た目というのは意外と大事な心掛けの一つです。どれだけいい仕事をして、台無しになることもあります。

そして、時間がかかりすぎるのも良くないですが、焦らず、ゆっくりでもいいですから、コツコツと一歩ずつ、間違いなく成長するよう努めてください。



会長から新入職員への言葉

辞令交付式の後、下山政徳会長が新入職員へ当法人の心構えを訓示されました。



基本理念と「和顔愛語」

弘前豊徳会の基本理念は「明るい施設、暖かい施設、清潔な施設、安全な施設」です。これを実現するためには、穏やかな笑顔と、思いやりのある言葉で人と接することです。

「和顔」はやさしげな顔つきのこと。「愛語」は親愛の気持ちがこもった言葉のことです。利用者様には「和顔愛語」の心で接しましょう。

職員総合教育研修室

今年度より新たな部署「職員総合教育研修室」が開設されました。

様々な研修を実施し、職員の専門性や実践力を向上させ、より良いケア、より良いサービスを行える職員を育成します。

法人の基本理念の達成に向かって、誰からも感謝の言葉がいただけるような、そんな職員がいっぱいの施設を目指していきます。

どうぞよろしくをお願いします。



講座

新社会人のための接遇マナーから現場の職員に必要な知識を高める勉強会など、幅広く行われます。



実技

現場の先輩職員が手ほどきし、介護技術の向上と、介護職員一人ひとりのサービスの質を高めます。

外部講師▶▶ ビジネスマナー研修

4月16日(木)、新入職員向けにビジネスマナー研修が開催されました。

講師は第一生命保険株式会社 青森支社より、ビジネスインストラクターの大下内(おおしたない)幸世さん。

新入職員18名が参加し、マナーとは何のためにあるのか確認しながら、相手に好感を与える服装やお辞儀の仕方、話し方、聞き方などについて学びました。



「マナーとは相手に対する思いやりの心」と話される大下内さん。

皆さんと一緒により良い施設に
していきましょう

室長	柳田 一男
副室長	宮本 富樹
認知症ケア担当	黒瀧 愛未
介護技術担当	加藤 佳孝
ユニットケア担当	浅原 志織

上記の担当者を講師として研修を行うほか、外部より講師を招く講座等も開催します。



あきば みよこ
秋葉 都子
センター長

平成27年3月21日(土)、
一般社団法人日本ユニットケア
推進センターの職員12名が
訪れ、サンタハウス弘前の
設備や仕事の流れを見学し、
運営についてアドバイスを
いただきました。

また、ユニットケアについて
理解を深める研修会を開催して
いただき、地域に愛される施設になるため
に学びました。

日本ユニットケア推進センター 御一行様による施設訪問と研修

日本ユニットケア推進センターとは

厚生労働省の定めにより、都道府県からの
ユニットケア研修の業務委託を受け、施設に
勤務する職員に研修を実施する団体です。



改善点を
アドバイスする秋葉センター長



現場を見学する
センター職員

ユニットケアってなに？

施設に入居しても、自宅に近い
居住環境のなかで、自宅と同じよ
うな暮らしができるように、入居
者様一人ひとりの個性や生活リズ
ムに沿って暮らしをサポートする
介護手法のことです。

サンタハウス弘前でもユニット
ケアを実践してより良いケアを目
指しています。

ユニットケア研修

秋葉都子センター長を講師とした研修会が開催
され104名の職員が参加しました。

入居者様一人ひとりの「こういう暮らしをしま
い」という希望に今以上応えるため、どのように
工夫していけばいいか？ 秋葉センター長は参加
した職員に問いかけました。

皆で一緒に考えた後、秋葉センター長より、サ
ンタハウス弘前の現状に沿った具体的なアドバイ
スをいただきました。



ユニットケアが目的ではありません。
地域で愛される施設をつくるために、どん
なケア方法がいいか...？
↓
今のところ... ユニットケア

「サンタハウス弘前は人員配置は全国平均より厚く、平均
介護度は低いので、現状でも、もっといいケアができるはず
ですよ！」日本全国の施設の実情を見てきた秋葉センター長
から、激励の言葉が投げかけられました。



「どんなケアを目指したいですか？」の問いに
「個々に対応したケア」「その人らしさを尊重」など
たくさんの目標が掲げられ、壁に貼り出されました。



「今、実際に働いていて、難しいと感じたり、問題
点に思っている事はないですか？」の問いに、グ
ループになって考えました。

書道倶楽部



参加者募集

書道を楽しんでみませんか？
 趣味・教養として、またリハビリの一環
 としても利用できます。
 参加無料。道具は会場にご用意してあり
 ます。

興味のある方はお近くのスタッフへお話し
 ください。皆様のご参加、心よりお待ち
 しております。



「志在千里」
 (こころざしはせんりにあり)
 志すところは千里の遠きにある

毎月第1・第3火曜日
 (祝日の場合はお休み)
 14:00~15:30
 7号館1階研修棟にて
 講師…藤田陽山先生
 (青森県書道連盟 常任理事)

今年度より、「書道倶楽部」を開催しております。
 既に第1回、第2回が開催され、いずれも大好
 評でした。現在の参加者は施設入居者様と職員
 でおよそ各回25名。藤田陽山先生が持参された
 お手本を見ながらみなさん真剣に取り組まれて
 いました。

参加した方より「久しぶりにやったけどとても楽
 しいね。次もまた来るよ」と感想をいただきました。



第7回



春の大清掃



平成27年4月19日(日)、地域環境美化の
 ための清掃活動「春の大清掃」が行なわれました。
 この活動は、地域住民の皆様への感謝の気持ち
 を込めて開催され、今年で7回目となります。
 この日は天気に恵まれ桜が咲く陽気の中、弘前
 豊徳会職員ら約100名が参加し、大蜂川河川敷
 と県道37号線沿いを歩き、ゴミを拾いました。